

1 4 保健事業～成人・高齢者～

(担当 健康課成人保健係)

1 成人保健事業

(1) 健康診査

①生活習慣病予防健診

市民の方の健康管理に役立てていただけるよう、保健センター等で実施しております。

ア 生活習慣病予防健診の種類

コース別	対象	2年度実施回数	自己負担 料金
Aコース	18歳以上	水・木曜日 午前 Aコース 34回/年 B・Cコース 61回/年 Eコース 67回/年	2,000円
Bコース (準総合健診)	18歳以上		5,000円
Cコース (総合健診)	30歳以上		8,000円
Eコース (腹部超音波検査)	18歳以上		3,000円
婦人総合健診	20歳以上女性	金曜日 午後 6回/年	2,900円
乳がん検診	20歳以上女性	地区巡回 午前・午後 17回/年	1,400円
前立腺がん検診	50歳以上男性	A・B・Cコースと同日 午前 47回/年	1,000円
胃がんリスク検査	18歳以上 65歳未満	A・B・Cコースと同日 午前 48回/年	1,500円
骨粗しょう症検診	18歳以上	婦人総合健診時 6回/年 2歳4か月児歯科健診時 10回/年 A・B・C・Eコース時 64回/年	500円
成人歯科健診	18歳以上	木曜日 午前 10回/年	無料
脳ドック検診	40歳以上	2期(新川中央病院・碧南市民病院委託)	10,000円

※新型コロナウイルス拡大防止のため、生活習慣病予防健診4月15日分から6月末分まで中止、
成人歯科健診4・5月中止、脳ドック検診前期中止

各コースの検査費用一部、市の負担により実施しております。市内在住の40歳の方は無料で、50歳の方には半額にて健診を実施します。(年度末年齢)

B・Cコースは、土曜日健診を年に1回、女性専用日を(乳がん・子宮頸がん検診をB・Cコースに追加)を16回実施しています。

イ コース別検査内容

コース別 検査内容	A コース	B コース	C コース	E コース	婦 人 総 合 健 診	乳 が ん 検 診	前 立 腺 が ん 検 診	胃 が ん リ ス ク 検 査	骨 粗 し よ う 症 検 診	成 人 歯 科 健 診	脳 ド ツ ク 検 診
尿検査	○	○	○		○						
内科診察		○	○								
問診	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
身体測定	○	○	○	○	○						
視力測定	○	○	○		○						
血圧測定	○	○	○		○						
血液学検査	○	○	○		○						
血液生化学検査	○	○	○								
前立腺特異抗原 検査							○				
聴力検査		○	○								
心電図検査		○	○								
肺機能検査		○	○								
眼圧検査		○	○								
眼底検査		○	○								
胸部X線検査	○	○	○								
胃部X線検査			○								
便潜血反応検査		○	○								
血清ペプシノーゲン 検査								○			
ピロリ菌抗体検査								○			
子宮頸部細胞診・ 内診					○						
超音波検査				○ 腹部					○ かかと		
乳房視触診・ 乳房X線検査					○	○					
口腔内診査										○	
頭部MR I・MR A											○
頸椎MR I											※
VSRAD											※

※は選択項目

1 4 保健事業～成人・高齢者～

(担当 健康課成人保健係)

ウ コース別受診の状況

単位：人

コース別	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
Aコース	76	84	66	70	74
Bコース	801	792	816	769	635
Cコース	1,381	1,331	1,321	1,219	977
Eコース	1,064	1,065	1,096	1,077	927
子宮頸がん検診	845	767	792	732	508
乳がん検診	1,510	1,388	1,340	1,326	920
前立腺がん検診	368	335	361	349	289
胃がんリスク検査	209	130	144	96	89
骨粗しょう症検診	373	359	362	363	275
成人歯科健診	133	127	124	102	77
脳ドック検診	197	200	194	198	133

②健康診査事業（医療機関委託）

ア 特定健康診査等

平成20年度からメタボリックシンドロームに着目した特定健康診査等を実施しています。

主な項目

問診、身体測定、理学的検査、血圧測定、検尿、血液生化学検査（中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール、クレアチニン、アルブミン、尿酸）、肝機能検査（GOT、GPT、 γ -GTP）、血糖検査、ヘモグロビンA1c検査等、必要者には心電図検査、眼底検査、貧血検査、乳腺触診（70歳以上女性）

自己負担額 …免除

対象者 …碧南市国民健康保険加入者で40歳から74歳までの方及び後期高齢者医療
広域連合加入者、生活保護法による被保護世帯に属する40歳以上の方

イ 肝炎ウイルス検診（平成14年度より実施）

問診、HBs抗原、HCV抗体、HCV-RNA

自己負担額……………免除

対象者……………過去に肝炎検査を受けたことのない40歳以上の方

ウ 胃がん検診

問診、胃エックス線検査

自己負担額 …………… 2,000円

対象者 …………… 40 歳以上の方

エ 子宮（頸部）がん検診

問診、視診、子宮頸部の細胞診、内診、ヒトパピローマウイルス検査（希望者）

自己負担額 …………… 1,000 円

ヒトパピローマウイルス検査は 3,000 円（免除なし）

対象者 …………… 20 歳以上の方

オ 子宮（体部）がん検診

子宮体部の細胞診

自己負担額……………700 円

対象者……………子宮（頸部）がん検診を受診された方で医師が必要と認めた方

カ 肺がん検診

問診、胸部エックス線検査、喀痰細胞診（医師が必要と認めた方）

自己負担額……………胸部エックス線検査 300 円、喀痰細胞診 400 円

対象者……………40 歳以上の方

キ 大腸がん検診

問診、便潜血反応検査

自己負担額……………500 円

対象者……………40 歳以上の方

ク 前立腺がん検診

問診、前立腺特異抗原検査（血液検査）

自己負担額……………1,000 円

対象者……………50 歳以上の方

ケ 乳がん検診（平成 20 年度から実施）

問診、マンモグラフィ検査、視触診、自己検診法の説明

自己負担額……………1,400 円

対象者……………40 歳以上の方

次の方は、自己負担額が免除されます。

- ・ 70 歳以上の方
- ・ 生活保護法による被保護世帯に属する方
- ・ 市民税非課税世帯に属する方

1 4 保健事業～成人・高齢者～

(担当 健康課成人保健係)

実施期間

特定健診、肝炎ウイルス検診、がん検診については、6月から11月の6か月間で実施します。ただし、子宮がん検診については通年で実施できる体制をとっています。

また、巡回特定健康診査を8月に、集団特定健康診査を1月に実施します。

※2年度は、新型コロナウイルス拡大防止のため、7月から12月で実施

③健康診査事業受診状況

単位:人

区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
特定健康診査等	8,063	8,150	8,122	8,025	7,475
肝炎ウイルス検診	444	462	502	466	496
胃がん検診	3,650	3,594	3,304	3,215	2,833
子宮(頸部・体部)検診	1,470	1,393	1,438	1,395	1,345
肺がん検診	7,765	7,878	7,869	7,778	7,419
大腸がん検診	6,625	6,640	6,496	6,409	5,951
前立腺がん検診	3,033	3,059	3,133	3,110	2,984
乳がん検診	520	560	556	646	674

※集団特定健康診査の数を含んでいます。

④個別歯周病健診

30歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳、75歳の節目年齢を対象に市内指定歯科医療機関で歯科健診を実施。

(2) 健康手帳の交付

健康診査の結果等を記録し、健康管理に役立つよう保健センターおよび各医療機等にて健康手帳を交付しています。

(3) 健康教育事業

生活習慣病予防、健康づくり等に関する正しい知識の普及を図るため、健康教育講座を始めとした健康教育事業を開催しています。広報等でご案内しております。

年 度	開 催 回 数	受講者延人数
28年度	74	1,208
29年度	68	1,284
30年度	65	1,245
元年度	48	1,166
2年度	13	205

(4) 健康相談事業

健康に関する相談に、保健師、栄養士、歯科衛生士等が応じております。

年 度	開 催 回 数	相 談 者 延 人 数
28 年 度	100	545
29 年 度	93	503
30 年 度	118	465
元 年 度	107	735
2 年 度	109	352

(5) 訪問指導

40歳以上で家庭において寝たきりの方、健康管理上訪問指導が必要と認められた方等に対し、保健師、歯科衛生士等が訪問して、本人又は家族の方に保健指導を行い、心身機能の低下の防止、健康の保持増進を図ります。

1 4 保健事業～成人・高齢者～

(担当 健康課成人保健係)

2 介護予防事業（介護保険地域支援事業関係）

介護保険法の改正により平成 18 年度から実施

一般介護予防事業

健康教育、健康相談等の取り組みを通じて介護予防に関する知識の普及・啓発や地域における自発的な介護予防に資する活動の育成や支援をします。

平成 23 年度からは「おたっしゃ大学」を開校し、一層の介護予防の啓発の普及に取り組んでおります。

教室名等	30 年度	元年度	2 年度	備考
なごやかアンケート調査	704 人	680 人	472 人	75 歳健康実態調査
介護予防相談	46 回 延 363 人	62 回 延 336 人	-	新型コロナウイルス拡大防止のため中止
介護予防栄養相談	5 回 延 20 人	7 回 延 35 人	-	
すこやか健康教室	29 回 延 744 人	29 回 延 712 人	-	新型コロナウイルス拡大防止のため中止
おたっしゃ大学	登録者 192 人 15 講座 延 1,682 人	登録者 183 人 15 講座 延 1,379 人	登録者 180 人 7 講座 延 413 人	新型コロナウイルス拡大防止のため、入学説明会・修了式・6 講座中止
筋トレルーム 60	2 か所 延 29,826 人	3 か所 延 38,811 人	3 か所 延 13,222 人	新型コロナウイルス拡大防止のため、7 月 26 日まで中止。7 月 28 日から、予約・入替制として再開。
遊友の会	160 回 延 2,376 人	142 回 延 1,896 人	105 回 延 936 人	新型コロナウイルス拡大防止のため、7 月まで中止
介護予防サポーター養成講習会	延 20 人	延 10 人	延 18 人	4 回コース
傾聴ボランティア養成講習会	延 41 人	延 80 人	延 31 人	3 回コース

